

関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成19年度 技術情報第4号（サトウキビのカンシャコバネナガカメムシ）
について

このことについて、種子島でのサトウキビのカンシャコバネナガカメムシ（第1世代）の防除に関する情報をとりまとめましたので送付します。

平成19年度 技術情報第4号
(サトウキビのカンシャコバネナガカメムシ)

本年の種子島での第1世代幼虫の防除適期は、5月28日～6月12日（平年並）と予想される。

本虫は2～3齢幼虫期に防除すると効果的なので、防除時期を失しないように注意する。

1 情報の内容

作物名	サトウキビ
対象病害虫	カンシャコバネナガカメムシ
(1) 発生地域	種子島地域
(2) 発生時期	平年並
(3) 発生量	やや少
(4) 防除適期	5月28日～6月12日

※ 有効積算温量450～600日度の時期は5月31日～6月16日であるが、5月23日現在の推定齢期は1.53、5月24日実測齢期は1.64と実測齢期の方が0.11高い状況にあるため、防除適期は5月28日～6月12日とした。

2 情報の根拠

(1) 種子島における幼虫発育推定および発生調査結果

調査場所	年次	有効積算温量による発育推定		発生調査結果		
		2齢期到達日 (450日度)	3齢期到達日 (600日度)	調査 月日	平均 齢期	1茎当たり 幼虫数
中種子町全域	H19	5月31日	6月16日	5月24日	1.64	22.8
	H18	5月31日	6月15日	5月25日	1.41	27.6
	H17	5月31日	6月15日	5月23日	1.44	19.5
	H16	5月28日	6月12日	5月20日	1.59	28.6
	H15	5月29日	6月13日	5月19日	1.44	51.5
	H14	5月29日	6月13日	5月17日	1.30	40.4
	平年	—	—	—	1.44	33.5

注 発生調査結果の平年値は、平成14～18年の平均値。

(2) 本年の平均齢期はやや高く、1茎当たり幼虫数はやや少ない（上表参照）。

(3) 向こう1か月の気温は高いと予想されている。

3 防除上注意すべき事項

(1) 幼虫が2～3齢の時期に、薬剤が芯葉によくかかるよう散布する。

(2) 発生が多いほ場では、15日おきに2回防除する。

(3) 防除薬剤については、地域の栽培暦または農薬使用の手引きを参照のこと。